



●DIDGORI / Giorgi Yipiani **ディドゥゴリ / ギョルギ・イピアニ** **Sakipiano 2017** **サキピアノ2017** [赤]

ギョルギ・キピアニのワイナリーはジョージア西部のラチャ地方の「**フヴァンチカラ**」という特別な村にあります。そこはソビエト連邦時代に、彼のワイン、特に**セミスウィートの赤ワイン“フヴァンチカラ”**でとても有名でした。

※ドキュメンタリー映画『ジョージアワインの生まれたところ』の後半に登場しましたフヴァンチカラ村。映画の中で造り手が「**本当のフヴァンチカラは甘くないんだ。**」と云われた。

その甘くないフヴァンチカラです。

祖父はフヴァンチカラの大きな工場のディレクターで、父もワイン生産者。子供の頃から彼はワインづくりの修行をしていました。

2014年、彼はクヴェヴリデのワイン生産を決断しました。それが「**実験**」になるだろうということ、それにリスクが大きいことも覚悟していましたが、幸いにもそれは失敗にはなりませんでした。56リットルにも満たないワインのクヴェヴリの蓋を開けた時、それはもう素晴らしいものだったと彼は言っています。

ディドゥゴリという名前は、伝統的なジョージアのポリフォニー（多重声楽）と聖歌を歌う、結成12年ほどになる15人のアンサンブルの名前からつけられました。彼もこのメンバーの一人。

あるクリスマスイブの日、彼は友人に、アンサンブルのCDジャケットに「ディドゥゴリ ワインメイキング」という名前をデザインしたワインのラベルを、彼のワインと共に贈りました。当時それはジョークの贈り物でしたが、その後彼らはそれを本当に実現することとなります。

アンサンブルの仲間は、ワインを生産するためのボトルと会社設立のため、860ラリ(320ユーロ)を贈りました。2014年、たった4つのクヴェヴリ (total 360リットル)で、200本ほどのワインを生産。

Aleksandruli と Mujuretuli 交配種でラチャの土着品種である**“Sakipiano”**のワインです。ジョージアで最も希少な品種、**フヴァンチカラ**のワイン。その中でも、**素晴らしいワイン**です。

ポリフォニーの歌手としても名高い彼らの作るそのワインは、品種が本当に愛され、作られていることがとてもよくわかります。

最大限に品種の個性を生かしたワインの作り手であり伝統をととても大事にしています。

ボトル9091円（税込10000円）

●他にも**ボトル売り**でお出しできますジョージア
(グルジア) **自然派ワインは店主までお尋ねください**

